2022 年 3 月 17 日

横浜ゴム・「YOKOHAMA まごころ基金」が フィリピンの環境保全活動を行う「イカオ・アコ」を継続支援

横浜ゴム（株）と従業員による社会貢献基金「YOKOHAMA まごころ基金」は 2022 年 3 月、フィリピンで環境保全活動を行う NPO 法人「イカオ・アコ」へ活動支援金として 38 万 5,000 円を寄付しました。横浜ゴムはマッチングギフト※として支援金と同額を寄付し、支援合計金額は 77 万円となります。

「イカオ・アコ」（代表：後藤順久氏）は、日本とフィリピンの友好関係を深めることを目的に、フィリピンでの森林破壊の実態調査、地域住民とともに行う植林による森林再生、収入向上支援などの活動を展開しています。横浜ゴムおよび「YOKOHAMA まごころ基金」はこれまでも学校の水道システムの整備やゴミ分別用倉庫の設置など衛生環境の改善支援、災害に対する復旧および物資支援を行ってきました。今回の支援金は、2021 年 12 月に発生した台風 22 号により被災した家屋の応急復旧のための補修用資材や工具の調達費用に活用されます。

「YOKOHAMA まごころ基金」は、寄付を希望する従業員が会員となり給与から毎月 1 口 100 円を天引きして積み立て、集まった資金を環境保全や人権擁護などに取り組む NPO、NGO などへの資金援助や重大な災害への義援金として拠出することを目的に 2016 年 5 月に設立されました。横浜ゴムはマッチングギフトとして同基金支援額と同額を寄付する仕組みとなっています。

横浜ゴムグループは、2021 年度から 2023 年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2023（YX2023）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーサン）の ESG 経営において「未来への思いやり」をスローガンに掲げており、事業活動を通じた社会課題への貢献を持続的な企業価値向上に繋げていきます。

※ 従業員などが社会貢献を目的とした寄付や義援金を拠出した際に、企業がその寄付金に一定額、または同額を上乗せして寄付金を拠出する仕組み

被災したフィリピン・ビサヤ地方での復旧作業

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部　広報室　担当：岡
TEL：03-5400-4531　FAX：03-5400-4570